

特定非営利活動法人
阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

2022年6月15日(水) 16:00~18:00
(オンライン開催/Zoom形式)

第2回通常総会 式次第

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 出席者報告
4. 議長選出
5. 議事録作成人および署名人の選出
6. 議事
 - 第1号議案 令和3年度事業報告書、活動計算書・貸借対照表及び財産目録承認の件
(監査報告)
 - 第2号議案 令和4年度事業計画書、活動予算書承認の件
 - 第3号議案 役員選任の件
7. 閉会
8. 事務連絡等

.....
【目次】

令和3年度事業報告書.....	1-4
令和3年度活動計算書・貸借対照表・財産目録.....	5-9
監査報告書.....	10
令和4年度事業計画書.....	11-14
令和4年度活動予算書.....	15-16
役員名簿.....	17

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

I 事業期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

II 事業の成果

地震科学における「オープンサイエンス」運動を進め、幅広い人々が学ぶ機会を設けて地域の地震防災・減災社会の構築に取り組み、同時に地域の人々との交流も図ることができた。また、一般見学会や防災講演会などを通して地域住民の方々に地震に関する知識・関心を持っていただくことに寄与できました。

小学生対象の夏休み企画として「ペットボトル地震計講座」では、ペットボトルを使って簡易な地震計を作って地震計の仕組みなどを学び、地震科学にも興味を持ってもらうことができました。

今期から当法人主催で新たにスタートした講演会シリーズ「新まんてんてらこや」を開催しました。地震科学や防災学について、最新の研究成果や役立つ話題などを提供して市民の方々に学び合う機会を作り、地震や防災・減災に関心を持ってもらうことができました。

阿武山観測所及び当法人を紹介した冊子「阿武山観測所ガイドブック」を制作・販売して収益にも貢献しました。また、写真コンテストでは作品を一般公募し、多くの応募がありました。こうした催しを通して当法人を広く知ってもらうことができ、今後のNPO活動にも繋がりました。

観測所敷地内の環境保全では、阿武山グリーンクラブが広大な敷地内の樹木伐採や草刈り、植栽など自然環境・景観保持など訪問者や近隣住民の方々の安全かつ快適な環境作りにも努めました。

以上、今期事業は次年度以降もより充実させ継続していきたいと思っております。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 一般見学会

(内 容) 地震学の歴史講座と歴代地震計や地震・防災に関する各種展示のツアーガイドと屋上展望案内を行いました。また、大阪平野地下の活断層をCG映像化したビデオを鑑賞しました。ミニプログラムとして希望者に阿武山古墳や観測所の建物の案内・解説や、敷地内の自然観察ツアーを行いました。今期はコロナ禍による感染症防止のため見学会の中止もありました。

(実施場所) 阿武山観測所

(実施日時) 毎月第2土曜日/第3日曜日 開催合計19回(中止5回)

①午前の部、10:00～12:00 ②午後の部、13:30～15:30

令和3年

4月10日、7月3日/11日、8月21日/29日、9月11日/19日

10月9日/17日、11月13日/21日、12月11日/19日

令和4年

1月8日/16日、2月12日/20日、3月12日/20日

(事業の対象者) 一般市民(参加者合計:446名)
(収益) なし(参加費無料、資料等の販売はなし)
(費用) なし

- (2)(事業名) 団体見学会
(内容) 10名以上の団体を対象とする見学会。一般見学会の内容をベースに各団体の希望に応じて内容や所要時間等をカスタマイズできる見学会。今期はコロナ禍による感染症防止のため中止もありました。

(実施場所) 阿武山観測所
(実施日時) 随時受付。開催合計14回、(中止10回)
10:00~16:00の間で約2時間実施。
令和3年

4月1日、7月17日/18日、9月5日、10月1日/22日/28日
11月12日、12月12日(2回)、12月15日

令和4年
1月10日/29日、3月13日

(事業の対象者) 10名以上の一般市民(参加者合計は291名)
(収益) なし(参加費無料、資料等の販売はなし)
(費用) なし

- (3)(事業名) ペットボトル地震計講座
(内容) 小学生を対象にした地震学と工作の講座で、地震計の仕組みを勉強し、ペットボトルを使って簡易な地震計を作ります。学校では体験できないような学習の場を提供し、子どもの学習意欲の向上を図ります。また、夏休みの自由研究にも貢献することができました。今期はコロナ禍による感染症防止のため募集人数を減らしました。

(実施場所) ①阿武山観測所 ②人と防災未来センター ③高槻市立総合市民交流センター ④高槻市立自然博物館

(実施日時) 7月24日/25日 ①阿武山観測所(高槻市)
主催:京都大学阿武山観測所 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)参加者合計は19組。
(収益) なし
(費用) なし

(実施日時) 7月31日/8月1日 ②人と防災未来センター(神戸市)
主催:人と防災未来センター ①10:00~12:00 ②13:30~15:30

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)参加者合計は31組。

(収益) 75,500円(講師謝礼:1日30,000円、2日分)
(参加費・資料代:1名500円/31名分)

(費用) 38,110円(講師等8名の交通費/29160円、工具配送料/8,950円)

(実施日時) 8月9日 ③高槻市立総合市民交流センター(クロスパル高槻)
主催:高槻市みらい創生室 ①10:15~12:00 ②14:00~15:45

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)参加者合計は18組。
(収益) なし
(費用) なし

- (実施日時) 8月15日 ④高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川)
 主催:あくあびあ芥川 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30
 (事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)参加者合計は10組。
 (収益) なし
 (費用) なし
- (4) (事業名) 出前講座(防災講演会)テーマ「いつか起こるは今日かも知れない」
 (内容) 地震や防災に関する一般向けの講演会。我々を取り巻く地震環境についての講演会で、今後予想される大地震にどのように備えるか、政府発表の臨時情報等も取り入れた解説などを行う。また、身近で起こった大阪府北部地震などについても解説し、地震防災についての心構えなど関心を深めることができた。
 (実施場所) 五領公民館(高槻市) 主催:五領公民館
 (実施日時) ①10月15日 10:00~12:00
 ②11月19日 10:00~12:00
 (事業の対象者) 高槻稲穂塾生と高槻市在住の60歳以上の希望者。参加者合計は2日間で40名。
 (収益) 講師謝礼 20,000円/2日分
 (費用) 2,000円(講師交通費/1,000円×2回分)
- (5) (事業名) 公開講座(新まんてんてらこや) テーマ:「海の地震の測り方」
 (内容) 東日本大震災や南海トラフ地震等は海域で発生します。海の地震を詳しく調べるためには海底で観測する必要があります。海底地震計の開発にチャレンジしてきた研究者たちの創意工夫や観測の様子など成果について紹介しました。
 講師は京都大学防災研究所、片尾 浩准教授。
 (実施場所) オンライン開催
 (実施日時) 令和4年3月15日 10:30~12:00
 (事業の対象者) 一般市民/当NPO会員
 (収益) 4,000円(参加費一般500円/8名、会員無料)
 (費用) Peatix(イベント会社/手数料1,198円)
 (決済費用988円、振込手数料210円)
- (6) (事業名) 阿武山観測所の環境整備活動
 (内容) 阿武山グリーンクラブが中心となり、約10万平方メートルに及ぶ広大な観測所敷地内の樹木の伐採や草刈り、落ち葉処理や植栽など訪問者や周辺住民の安全かつ快適な環境作りに努める。また、樹木の名前プレートを設置して自然観察ツアーの補助も行いました。
 (実施場所) 阿武山観測所構内
 (実施日時) 毎月・金曜日
 (事業の対象者) 見学者及び地域住民
 (収益) なし
 (費用) なし
- (7) (事業名) セミナー開催支援事業
 (内容) 阿武山観測所の2つの会議室や宿泊施設を活用したセミナーや宿泊研修会など、各種イベント開催を支援する。
 (実施場所) 阿武山観測所

(実施日時) 随時
(事業の対象者) 一般市民および当法人会員
(収益) なし 今期は使用申込がなかった。
(費用) なし

- (8) (事業名) 教育関係者の研修、教育教材開発の支援事業。
(内容) 教育関係者の研修や教育教材開発のための支援をおこなう
(実施場所) 阿武山観測所ほか
(実施日時) 随時
(事業の対象者) 一般市民(教育関係者)
(収益) なし 今期は研修申込がなかった。
(費用) なし

- (9) (事業名) 写真コンテスト(学術、教育、文化・芸術の支援事業)
(内容) 阿武山観測所や阿武山周辺を含む北摂地域で撮影された四季折々の写真を一般公募し、多くの応募がありました。入賞者には賞金や記念品を贈呈。また、作品は当法人のホームページやガイドブックに掲載予定です。こうした文化・芸術活動など、幅広いイベントを通して当法人のPR・新規会員の獲得にも繋がりたいと思います。
(実施場所) 阿武山観測所及び北摂地域
(実施日時) 令和3年12月1日～令和4年2月28日(応募期間)
(事業の対象者) 一般市民及び当NPO会員(全国から52点の作品応募)
(収益) なし
(費用) 21,330円 大賞1名/10,000円、準大賞2名/5,000円×2、他郵送料

2. その他の事業

- (1) (事業名) 書籍販売(地震・防災に関連する資料・物資などの紹介と販売事業)
(内容) 「阿武山観測所ガイドブック」の販売
地震学の解説と阿武山観測所の歴史、保存展示している歴代地震観測機器の解説。また、昭和初期の歴史的な建築物の解説と周辺の自然・眺望なども紹介した冊子。
(実施場所) 阿武山観測所
(実施日時) 見学会や講演会等イベント実施日
(事業の対象者) イベント参加者
(収益) 53,500円(1冊500円、販売部数107部)
(費用) 11,584円(印刷費:107部) (500部印刷費53,690円)

活動計算書

2022.3.31現在

Ver2.3

第1期（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

税込（単位：円）

	特定非営利 活動に係わ る事業	その他の 事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員会費（39人×3千円）	117,000		117,000
準会員会費（6人×2千円）	12,000		12,000
賛助会員会費（3人×3千円+1社×3万円）	39,000		39,000
会費合計	168,000		168,000
正会員入会金（39人×2千円）	78,000		78,000
準会員入会金（6人×1千円）	6,000		6,000
入会金合計	84,000		84,000
受取会費合計	252,000		252,000
2. 受取寄付金（阿武山サポーター会）	705,757		705,757
3. 事業収益			
自主事業収益 （観測所冊子売上107冊分×500円）		53,500	53,500
講演会セミナー等収益 （ペットボトル地震計講座75,500円 出前講演会20,000円 新まんでんてらこや4,000円）	99,500		99,500
事業収益合計	99,500	53,500	153,000
4. その他収益			
受取利息	1		1
経常収益計	1,057,258	53,500	1,110,758
II 経常費用			
1. 事業費			
（1）人件費	0	0	0
（2）その他経費			
印刷製本費（冊子売上107冊分）		11,584	11,584
支払手数料（事業） （新まんでんてらこやPeatix利用料）	1,198		
旅費交通費（事業）	31,160		31,160
通信運搬費（事業）	8,950		8,950
消耗品費（事業）	500		500
その他経費計	41,808	11,584	53,392
事業費計	41,808	11,584	53,392
2. 管理費			
（1）人件費	0	0	0
（2）その他経費			
印刷製本費（管理） （ホワイエ展示ポスター15,400円 会員配布用冊子85冊 9,202円）	24,602		24,602
通信運搬費（管理）	16,400		16,400
消耗品費（管理）	147,398		147,398
地代家賃（管理）	8,827		8,827
減価償却費（パソコン）	32,756		32,756
租税公課（印紙代）	2,850		2,850
支払手数料（管理）	165		165
雑費（写真コンテスト賞金）	21,330		21,330
その他経費計	254,328	0	254,328
管理費計	254,328	0	254,328
経常費用計	296,136	11,584	307,720
当期経常増減額	761,122	41,916	803,038
経常外収益	0	0	0
経常外費用	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	761,122	41,916	803,038
経理区分振替額	41,916	-41,916	0
法人税、住民税、事業税等	75,300		75,300
当期正味財産増減額	727,738	0	727,738
前期繰越正味財産額	0	0	0
次期繰越正味財産額	727,738	0	727,738

事業別損益の状況

Ver2.3

税込 (単位:円)

	特定非営利活動に係わる事業			その他事業	合計
	管理	収益事業			
	ミュージアム活動	ペットボトル講座	講演会 セミナー	書籍出版 販売	
I 経常収益					
1. 受取会費					
正会員会費 (39人×3千円)	117,000				117,000
準会員会費 (6人×2千円)	12,000				12,000
賛助会員会費 (3人×3千円+1社×3万円)	39,000				39,000
会費合計	168,000				168,000
正会員入会金 (39人×2千円)	78,000				78,000
準会員入会金 (6人×1千円)	6,000				6,000
入会金合計	84,000				84,000
受取会費合計	252,000				252,000
2. 受取寄付金 (阿武山サポーター会)	705,757				705,757
3. 事業収益					
自主事業収益				53,500	53,500
(観測所冊子売上107冊分×500円)					0
講演会セミナー等収益		75,500	24,000		99,500
(ペットボトル地震計講座75,500円 出前講演会20,000円 新まんでてらこや4,000円)					
事業収益合計	0	75,500	24,000	53,500	153,000
4. その他収益					
受取利息	1				1
経常収益計	957,758	75,500	24,000	53,500	1,110,758
II 経常費用					
1. 事業費					
(1) 人件費	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
印刷製本費(冊子売上107冊分)				11,584	11,584
支払手数料(事業)			1,198		1,198
(新まんでてらこやPeatix利用料)					
旅費交通費(事業)		29,160	2,000		31,160
通信運搬費(事業)		8,950			8,950
消耗品費(事業)		500			500
その他経費計	0	38,610	3,198	11,584	53,392
事業費計	0	38,610	3,198	11,584	53,392
2. 管理費					
(1) 人件費	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
印刷製本費(管理)	24,602				24,602
(ホワイエ展示ポスター15,400円 会員配布用冊子85冊 9,202円)					
通信運搬費(管理)	16,400				16,400
消耗品費(管理)	147,398				147,398
地代家賃(管理)	8,827				8,827
減価償却費(パソコン)	32,756				32,756
租税公課(印紙代)	2,850				2,850
支払手数料(管理)	165				165
雑費(写真コンテスト賞金)	21,330				21,330
その他経費計	254,328	0	0	0	254,328
管理費計	254,328	0	0	0	254,328
経常費用計	254,328	38,610	3,198	11,584	307,720
当期経常増減額	703,430	36,890	20,802	41,916	803,038
			99,608		

貸 借 対 照 表

v1.4

NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

税込 (単位:円)

全事業所

2022年3月31日現在

≪ 資産の部 ≫

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	68,102	
普通 預金	624,343	
現金・預金計	692,445	

(棚卸資産)

棚卸 資産	33,344	
貯 蔵 品	504	
棚卸資産計	33,848	

(その他流動資産)

前払 費用	104,129	
その他流動資産計	104,129	

流動資産合計 830,422

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	141,946	
有形固定資産計	141,946	

固定資産合計 141,946

資産合計 972,368

≪ 負債の部 ≫

【流動負債】

未 払 金	21,330	
前受正会員会費	99,000	
前受準会員会費	10,000	
前受賛助会員会費	39,000	
未払法人税等	75,300	

流動負債合計 244,630

負債合計 244,630

≪ 正味財産の部 ≫

前期繰越正味財産 0

当期正味財産増減額 727,738

正味財産合計 727,738

負債及び正味財産合計 972,368

財 産 目 録

v1.4

NPO法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム
全事業所

税込 (単位：円)
2022年3月31日現在

≪ 資産の部 ≫

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	68,102	
普通 預金	624,343	
現金・預金計	692,445	

(棚卸資産)

棚卸 資産	33,344	
貯 蔵 品	504	
棚卸資産計	33,848	

(その他流動資産)

前払 費用	104,129	
その他流動資産計	104,129	

流動資産合計 830,422

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	141,946	
有形固定資産計	141,946	

固定資産合計 141,946

資産合計 972,368

≪ 負債の部 ≫

【流動負債】

未 払 金	21,330	
前受正会員会費	99,000	
前受準会員会費	10,000	
前受賛助会員会費	39,000	
未払法人税等	75,300	

流動負債合計 244,630

負債合計 244,630

正味財産 727,738

財務諸表の注記

NPO阿武山地震防災サイエンスミュージアム

2022年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価基準による最終仕入原価法

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

(1/2)

[税込] (単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業				
	サイエンス ミュージア ム活動	地震防災教 育啓発活動	地震防災講 演会セミ ナー活動	施設周辺環 境整備保全 活動	学術教育文 化芸術支援 事業
(人件費)					
人件費計	0	0	0	0	0
(その他経費)					
印刷製本費(事業)					
旅費交通費(事業)		29,160	2,000		
通信運搬費(事業)		8,950			
消耗品 費(事業)		500			
支払手数料(事業)			1,198		
その他経費計	0	38,610	3,198	0	0
合計	0	38,610	3,198	0	0

(2/2)

[税込] (単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他の事業		合計
	教育関係者 研修教材開 発支援	その他活動	地震防災資 材物資等販 売事業	地震防災関 連書籍出版 販売事業	
(人件費)					
人件費計	0	0	0	0	0
(その他経費)					
印刷製本費(事業)				11,584	11,584
旅費交通費(事業)					31,160
通信運搬費(事業)					8,950
消耗品 費(事業)					500
支払手数料(事業)					1,198
その他経費計	0	0	0	11,584	53,392
合計	0	0	0	11,584	53,392

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
什器 備品	0	174,702	0	174,702	△ 32,756	141,946
合計	0	174,702	0	174,702	△ 32,756	141,946



※什器備品は定額法で5年償却

令和4年5月2日

監査報告書

特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム
理事長 飯尾 能久 様

特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

監事 平林 英之 
監事 大志万 直人 

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行ったので、その結果を次のとおり報告します。

- 1 会計について、帳簿並びに関係書類により監査を行ったところ、その執行は正確に処理されているものと認めます。
- 2 業務について、関係書類により監査を行ったところ、その執行は妥当であると認めます。

令和4年度事業計画書

特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

I 事業期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

II 事業の実施方針

2021年4月の法人発足後、会員募集に努め、2022年3月末現在、正会員39名、準会員6名、賛助会員は個人3名と団体1社の4名となり、会員総数は49名となっています。当NPO法人を安定的に運営するため、ホームページをはじめ見学会や講演会等での入会案内を精力的に行い、会員確保にも努めたいと思います。

一般見学会や団体見学会、また、出前講座等の運営は10年に渡るサポーターの経験と努力によって安定し、成熟の域に達しています。しかし、セミナー内容は当初から変わっていない状況です。今後は新規コンテンツ等を広げ、また、プログラム内容も固定化せず幅広い人々がより楽しみ学び合う機会を設け、リピーター客の増加にも繋げたいと思います。

出前講座などの活動も増やすために、ホームページの活用や広報・チラシ配布などでPRも行って収益に繋がるようにしたいと思います。

今回、NPOとして初めて有料講演会「新まんでんてらこや」を実施しました。一般向けの公開講座で、地震学や防災・減災に限定することなく多様な分野で活躍の講師を招いて話題を提供してもらい、市民のみならずと話題を共有したいと思います。この公開講座は年数回実施の予定で、一般からの参加者の応募にも努めて収益確保にも繋げたいと思います。

冊子「阿武山観測所ガイドブック」を500部制作して販売した結果、107部の販売で収益にも貢献しました。今後も見学会や講演会などで宣伝にも努め、また、ホームページからも販売できる体制も検討したいと思います。そのほか、一般向けの地震学基礎講座的な冊子販売も計画しています。また、その他の収益事業として地震防災関連グッズなどの販売も検討したいと思います。

阿武山観測所の約10万㎡に及ぶ広大な敷地内の樹木の伐採、草刈りや植栽など、訪問者の安全かつ快適な環境作りに努める「阿武山グリーンクラブ」も重要な活動を担っています。観測所入り口付近に“阿武山ガーデン”の設置で見学者や周辺住民の憩いの場として喜ばれ、見学会のミニプログラム「阿武山周辺の自然観察」にも貢献しました。今後も安全な環境づくりに努めたいと思います。

2022年4月から「NPO傷害保険」に加入しました。NPO活動やボランティア活動に対して今後も安心して活動できるような体制を継続していきたいです。

III 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事項

(1) (事業名) 一般見学会

(内容) 地震学の歴史講座と歴代地震計などの各種展示ツアーガイド及び、屋上展望案内を行います。また、大阪平野の地下活断層をCG映像化したビデオ鑑賞をします。また、ミニプログラムでは希望者に阿武山古

墳、観測所の建物解説や敷地内の自然観察ツアーを行います。

(実施場所) 阿武山観測所

(実施日時) 毎月第2土曜日/第3日曜日

①10:00~12:00 ②13:30~15:30

(事業の対象者) 一般市民

(収益) なし

(費用) なし

(2) (事業名) 団体見学会

(内容) 10名以上の団体を対象とする見学会。一般見学会の内容をベースに団体の希望に応じて内容や所要時間等をカスタマイズできる見学会。

(実施場所) 阿武山観測所

(実施日時) 随時受付。 10:00~16:00

(事業の対象者) 10名以上の一般市民(団体)

(収益) なし

(費用) なし

(3) (事業名) ペットボトル地震計講座

(内容) 小学生を対象にした地震学と工作の講座で、地震計の仕組みを勉強し、ペットボトルを使って簡易な地震計を作ります。学校では体験できないような学習の場を提供し、子どもの学習意欲の向上を図りたいと思います。

(実施場所) ①阿武山観測所

(実施日時) 7月23日/24日 2日間/各日とも午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) なし

(費用) なし

(実施場所) ②高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川)

(実施日時) 7月30日 午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) 8,000円(講師謝礼)

(費用) 2,000円(交通費)

(実施場所) ③高槻市立総合市民交流センター(クロスパル高槻)

(実施日時) 7月31日 午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) 42,000円(講師謝礼2人・補助従事者謝礼6人)

(費用) 2,000円(交通費)

(実施場所) ④人と防災未来センター(神戸市)

(実施日時) 8月5日/6日/7日 3日間/各日とも午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) 120,000円(講師謝礼/1日30,000円、3日分)

(参加費/資料代:1名500円、60人)

(費用) 48,000円(講師等6名の交通費、工具配送料)

- (4) (事業名) 出前講座(防災講演会)
 (内 容) 地震や防災に関する一般向けの講演会
 (場 所) 地域自治体の公民館やコミュニティーセンターなど
 (実施日時) 随時
 (事業の対象者) 一般市民及び自治会や団体等
 (収 益) 20,000円(講師謝礼、10,000円×2回分)
 (費 用) 2,000円(交通費2回分)
- (5) (事業名) 公開講座(新まんてんてらこや)
 (内 容) 一般市民向けの公開講座。毎回さまざまな分野から講師を招き、最新の地震学や防災・減災に関する話題を提供して学びを共有します。
 (実施場所) 阿武山観測所(オンライン開催)
 (実施日時) 年間3回予定
 (事業の対象者) 一般市民及び当NPO会員
 (収 益) 45,000円(参加費一般500円/90名、当NPO会員無料)
 (費 用) Peatix(イベント会社)手数料12,000円
- (6) (事業名) 阿武山観測所の環境整備活動
 (内 容) 阿武山グリーンクラブが中心となり、約10万平方メートルに及ぶ広大な観測所敷地内の樹木の伐採や草刈り、落ち葉処理や植栽など訪問者や周辺住民の安全かつ快適な環境作りに努める。また、樹木の名前プレート設置など、自然観察ツアーの補助も行います。
 (実施場所) 阿武山観測所構内
 (実施日時) 毎月金曜日
 (事業の対象者) 見学者及び地域住民
 (収 益) なし
 (費 用) なし
- (7) (事業名) セミナー開催支援事業
 (内 容) 阿武山観測所の2つの会議室や宿泊施設を活用したセミナーや宿泊研修会など、各種イベント開催を支援します。
 (実施場所) 阿武山観測所
 (実施日時) 随時
 (事業の対象者) 一般市民および会員
 (収 益) なし
 (費 用) なし
- (8) (事業名) 教育関係者の研修、教育教材開発の支援事業
 (内 容) 教育関係者の研修や教育教材開発のための支援を行います。
 (実施場所) 阿武山観測所
 (実施日時) 随時
 (事業の対象者) 一般市民(教育関係者)
 (収 益) なし
 (費 用) なし

- (9) (事業名) 写真コンテスト (学術、教育、文化・芸術の支援事業)
(内 容) 阿武山観測所や阿武山周辺を含む北摂地域で撮影された四季折々の写真を一般公募し、入賞者には賞金や記念品を贈呈。また、作品は当法人のホームページやガイドブックに掲載予定です。こうした文化・芸術活動など、幅広いイベントを通して当法人のPR新規会員の獲得にも繋げたい。
(実施場所) 阿武山観測所及び北摂地域
(実施日時) 令和4年12月頃
(事業の対象者) 一般市民及び当NPO会員
(収 益) なし
(費 用) 22,000円
大賞1名:10,000円、準大賞2名:5,000円×2、他郵送料

2. その他の事業

- (1) (事業名) 地震・防災に関連する資材・物資などの紹介と販売事業
(内 容) ①阿武山観測所を紹介したガイドブック
地震学の解説と阿武山観測所の歴史、保存展示している歴代地震観測機器の解説。また、昭和初期の歴史的な建築物の解説と周辺の自然・眺望なども紹介しています。
②地震学基礎講座
一般市民にも分かりやすい地震学の基礎等を解説した書籍。
(実施場所) 阿武山観測所ほか
(実施日時) 見学会や講演会等イベント実施日
(事業の対象者) 一般市民及びイベント参加者など
(収 益) ①阿武山観測所ガイドブック 100,000円 (500円×200部)
②地震学の書籍 100,000円 (1000円×100部)
(費 用) 印刷費 ①25,000円 ②50,000円

活動予算書

2022.5.19作成

Ver1.3

第2期（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

税込（単位：円）

	特定非営利 活動に係わ る事業	その他の 事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員会費 (39人+新規20人)x3千円	177,000		177,000
準会員会費 (6人+新規6人)x2千円	24,000		24,000
賛助会員会費 (3人+新規3人)x3千円 (1社+新規2社)x3万円	108,000		108,000
会費合計	309,000		309,000
正会員入会金 (新規20人x2千円)	40,000		40,000
準会員入会金 (新規6人x1千円)	6,000		6,000
入会金合計	46,000		46,000
受取会費合計	355,000		355,000
2. 受取寄付金			
	0		0
3. 事業収益			
自主事業収益 (ガイドブック200冊x500円 地震入門書籍100冊x1000円 販売)		200,000	200,000
講演会セミナー等収益 (ペットボトル講座3か所 :170,000円 出前講演会2回 :20,000円 新まんでてらこや3回 :45,000円)	235,000		235,000
事業収益合計	235,000	200,000	435,000
4. その他収益			
受取利息			0
経常収益計	590,000	200,000	790,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0	0	0
(2) その他経費			
印刷製本費（事業） (観測所ガイドブック在庫分 200冊x原価108円 地震入門書籍200冊x原価500円)		121,600	121,600
旅費交通費（事業）	41,000		41,000
通信運搬費（事業）	8,000		8,000
消耗品費（事業）	1,000		1,000
Peatix支払手数料（事業）	12,000		12,000
その他経費計	62,000	121,600	183,600
事業費計	62,000	121,600	183,600
2. 管理費			
(1) 人件費	0	0	0
(2) その他経費			
印刷製本費（管理） (配布用ガイドブック在庫分 108冊x原価108円=11,664円 NPO入会案内チラシ=14,000円)	25,664		25,664
通信運搬費（管理）	15,000		15,000
消耗品費（管理）	150,000		150,000
地代家賃（管理）	11,466		11,466
減価償却費（パソコン）	32,756		32,756
租税公課（印紙代）	3,000		3,000
支払手数料	1,000		1,000
雑費（コンテスト賞金）	22,000		22,000
その他経費計	260,886	0	260,886
管理費計	260,886	0	260,886
経常費用計	322,886	121,600	444,486
当期経常増減額	267,114	78,400	345,514
経常外収益	0	0	0
経常外費用	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	267,114	78,400	345,514
前期繰越正味財産額 (税引後)	727,738	0	727,738
次期繰越正味財産額	994,852	78,400	1,073,252

事業別予算書

Ver1.3 第2期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

	特定非営利活動に係わる事業			その他事業	2022.5.19作成
	管理	収益事業			税込 (単位:円)
	ミュージアム活動	ペットボトル講座	講演会 セミナー	書籍出版 販売	合計
I 経常収益					
1. 受取会費					
正会員会費 (39人+新規20人)x3千円	177,000				177,000
準会員会費 (6人+新規6人)x2千円	24,000				24,000
賛助会員会費 (3人+新規3人)x3千円	108,000				108,000
(1社+新規2社)x3万円					
会費合計	309,000				309,000
正会員入会金 (新規20人×2千円)	40,000				40,000
準会員入会金 (新規6人×1千円)	6,000				6,000
入会金合計	46,000				46,000
受取会費合計	355,000				355,000
2. 受取寄付金					
	0				0
3. 事業収益					
自主事業収益				200,000	200,000
(ガイドブック200冊×500円)					
地震入門書籍100冊×1000円 販売)					0
講演会セミナー等収益		170,000	65,000		235,000
(ペットボトル講座3か所 :170,000円)					
出前講演会2回 :20,000円					
新まんでてらこや3回 :45,000円)					
事業収益合計	0	170,000	65,000	200,000	435,000
4. その他収益					
受取利息					0
経常収益計	355,000	170,000	65,000	200,000	790,000
II 経常費用					
1. 事業費					
(1) 人件費	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
印刷製本費 (事業)				121,600	121,600
(観測所ガイドブック在庫分)					
200冊×原価108円					0
地震入門書籍200冊×原価500円)					
旅費交通費 (事業)		39,000	2,000		41,000
通信運搬費 (事業)		8,000			8,000
消耗品費 (事業)		1,000			1,000
Peatix支払手数料 (事業)			12,000		12,000
その他経費計	0	48,000	14,000	121,600	183,600
事業費計	0	48,000	14,000	121,600	183,600
2. 管理費					
(1) 人件費	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
印刷製本費 (管理)	25,664				25,664
(配布用ガイドブック在庫分)					
108冊×原価108円=11,664円					
NPO入会案内チラシ=14,000円)					
通信運搬費 (管理)	15,000				15,000
消耗品費 (管理)	150,000				150,000
地代家賃 (管理)	11,466				11,466
減価償却費 (パソコン)	32,756				32,756
租税公課 (印紙代)	3,000				3,000
支払手数料	1,000				1,000
雑費 (コンテスト賞金)	22,000				22,000
その他経費計	260,886	0	0	0	260,886
管理費計	260,886	0	0	0	260,886
経常費用計	260,886	48,000	14,000	121,600	444,486
当期経常増減額	94,114	122,000	51,000	78,400	345,514
					251,400

特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名
理事	いいお よしひさ 飯尾 能久	理事	しろした ひでゆき 城下 英行
理事	やもり かつや 矢守 克也	理事	みぞぐち ひろかず 溝口 宏一
理事	うめだ やすひろ 梅田 康弘	理事	つえもと とみお 杖本 富夫
理事	おかだ のりお 岡田 憲夫	理事	わたなべ みきお 渡 邊 三来生
理事	おかだ あつまさ 岡田 篤正	理事	わかい まさかつ 若井 正勝
理事	かたお ひろし 片尾 浩	監事	おおしまん なおと 大志万 直人
理事	はやし よしなり 林 能成	監事	ひらばやし えいじ 平林 英二

令和3年4月1日から令和4年6月30日まで